少年少女きぼう新聞主催　きぼう作文コンクール

未来部育成のページでは前回（20日付）に続き、第11回「きぼう作文コンクール」（少年少女きぼう新聞主催）の最優秀賞であるユゴー賞（読書感想文コンクール）、ホイットマン賞（詩部門）に輝いた作品を掲載する。

最優秀賞作品

おとなも子どももいっしょ

山口・2年

中西　優樹菜さん

バーバとママが
けんかした
バーバが言ったことに
ママがおこった
わたしはふたりとも大すき
「バーバをゆるしてあげて」
とママに言ったけど
「ムリかも」
「あのね、いいことおしえてあげるから」
と言って
「べんきょうしたよ」
と言ったら
わらって「すごいなぁ」
ときげんがよくなった
ママがバーバに
「ごめんね」
と言うと
バーバはわたしに
「ありがとうね」
と言ってくれた
おとなも子どもも
いっしょだな

みかえりをもとめない親切

兵庫・3年

内山　雄輝さん

ぼくがこの本（『ハリネズミと金貨』）を読んで、いちばん強く心ひかれた場面は、はりねずみが金かを拾った同じ場所に金かをおくシーンです。

はりねずみのおじいさんは、金かを拾った時、交番に金かをとどけることが思いうかばないほど生活にこまっていました。拾った金かで、冬じたくのために、りすからほしきのこを買おうとします。しかし、はりねずみがはいているぼろぼろのくつを見たりすが、その金かでくつを買うのに使えばいいと気づかってくれました。

そして、はりねずみがくつ屋をさがしていると、今度はからすに出会いました。からすは口ばしで上手にどんぐりをけずって、はりねずみのためにくつを作ってくれました。金かをさし出しても、それはくつ下を買うのに使ったらいいと言ってうけとりません。からすは今まで、いたずらばかりする悪者と思いこんでいましたが、親切なからすもいるんだなあと思いました。

それから、はりねずみは、くもに出会いました。ぼくは、ここでピンときました。くもといえば糸です。糸で上手にあんだくつ下をただであげています。わらしべ長者の物語とちがうなあと思いました。

絵本では、最後のページに、はりねずみのおじいさんが、雪でおおわれたすあなの中ですやすやとねむっている様子がえがかれたさし絵があります。部屋には、りすからもらったほしきのこがつるされています。はりねずみのおじいさんは、ベッドに横たわってすやすやとねむっています。ベッドには、くもからもらったくつ下がかけてあり、そのそばには、からすが作ったくつがそろえておいてあります。くまの子からもらったのどをうるおすあまいハチミツのびんもあります。みんなのやさしさがつまった部屋ではりねずみが安心して冬みんしているすがたを見て、ぼくも森の動物たちのように、みんなできょう力してたすけあってくらしていく平和が大じだと思いました。

この絵本は、日本のとなりの国の一つであるロシアの物語だそうです。

ロシアには、「百ルーブルより百人の友を持て」ということわざがあるそうです。はりねずみが金かをさしだしてもうけとらなかった森の動物たち。ぼくは、この絵本を読んで、世界中の人と友だちになりたいと思いました。

そして、森の動物たちのように、みんなできょう力してたすけあってくらしていく平和をうけついでいきたいと考えました。

それぞれが自分のとくいな事を生かして、はりねずみに親切にしてくれた森の動物たち。

これらのみかえりをもとめない自然のやさしさがはりねずみのおじいさんの心にとどいたのだと思います。

「だれかのやくにたつかもしれん」と言って金かをもとにもどしたはりねずみ。

ぼくは、森の動物たちが大すきです。森を守る強い人間になります。

ホイットマン賞（詩部門）

わりばしマジック

宮城・4年

井上　怜さん

ぼくはこの夏、初めての体験をした
校外学習で「魚さばき」をした

ぼくにできるかな　むずかしそうだな
わくわくするな　楽しそうだな

ぼくがさばいたのはカマス
使う道具は包丁、ハサミ、そしてわりばし
え？　わりばしだって？
何に使うんだろう？？

いよいよ調理開始！
まずは横びれを切る
はさみでジャキジャキ
はらびれ、せびれもジャキジャキジャキジャキ

うろこをはぐ
包丁でギコギコ
体の先っちょまでギコギコギコギコ

えらを切る
はさみでジョキジョキ
反対がわもジョキジョキジョキジョキ

内ぞうをとる
口からしっぽに向かって
わりばしでグリッグリッ
もう一本もグリッグリッグリッ
わりばしを二本つかんでグイッグイッと回す
バイクのハンドルみたいに
グイッグイッと回す
わりばしを引っぱると
内ぞうがわりばしにからみついてくる
マジックみたい
わりばしマジックだ！

いよいよ焼くぞ
くしを口からスルッとさして
炭火で何度もひっくり返す
じわじわ茶色くなって
「ぼくを食べて」
と言っていた

ぼくは
「早く食べたいな」
と言い返した

ふっくら焼けたら完成
お皿にのせていただきます
口に入ると海の味
もぐもぐふっくら海の味
お魚さん、海のめぐみをありがとう

ぼくの夏の初体験
ワクワク楽しい魚さばき
次はぼくのわりばしマジックで
でっかいクジラをさばいてやるぞ

ユゴー賞（読書感想文部門）

戦争の反対は助け合い

北海道・4年

佐々木　正明さん

「へいわってどんなこと？」という表紙を見て「平和」の反対の意味を辞書で調べてみました。「戦争」と書いてありました。でも、戦争の反対は平和ではないと思います。戦争がなくても、環境問題や災害など解決しなくてはいけないことがたくさんあるからです。

今から四年前に北海道胆振東部地震が起こりました。山がくずれ、大きな被害が出ました。ぼくの友達も、何日も家族でひなんしていました。一週間前に一緒にお祭りに行った友達が被災したと聞いて、心の中がざわざわしました。ぼくの家のまわりも何日も電気がつながらなくて、信号も街灯もつきませんでした。ぼくの家には太陽光パネルがついているので、晴れると電気が作れます。両親は近所の人のけいたい電話を充電してあげたり、昼間の間に炊いた温かいご飯を分けてあげたりしました。電気がついて日常がもどってきた時、近所の人がお礼に、パンを焼いて持ってきてくれました。パンも人の心も温かかったです。安全に寝られる場所があって、温かい食べ物があって、勉強ができて、大好きな人と安心して生活できる。「平和」は、本当に幸せなことです。

ぼくが大好きな人は両親です。もしいなくなってしまったら、すごく悲しいです。絵本と同じように、お父さんとお母さんにぎゅっと抱きついてみました。とっても温かくて心地よくて、説明できないくらい幸せな気持ちになりました。平和だと、いつも大好きな人と一緒にいられます。平和だと、友達とも楽しく過ごせます。絵本で、みんなでパレードをするところが、何度見てもワクワクします。文化や考え、言葉や人種、見た目のちがいも関係なく、みんなの意見を出し合って一つのことができる世界。戦争や差別がない平等で平和な世界が今すぐ来てほしい。そう願っているのはぼくだけではないはずです。

「平和」はSDGsの十七の目標のうち、もっとも重要なキーワードです。目標十六「平和と公正をすべての人に」について調べてみると、世界には、子ども兵士など成長に害がある労働をしなくてはいけない五～十七歳の子どもが日本の人口よりも多くいると知っておどろきました。約一億五千万人もいるそうです。世界中の子どもが平和な生活ができたらいいのにとむねが痛くなりました。世界では、毎日のように紛争やテロが発生し、住む場所を追われ命をうばわれる人がいるというニュースが流れます。日本は七十七年前に戦争をしないことを決めましたが、暴力やぎゃく待についての事件はたくさんあります。

たった一つしかない大切な命が暴力によってうばわれるのはまちがっています。戦争がうばい合いなら、その反対は助け合いです。みんなが被災者になった時のように、おたがいにやさしくする気持ちをもってほしいです。助け合う温かい気持ちは平和につながっています。ぼくたちが生きる未来の世界が、もっと平和になるように学び続けていきます。

挿絵・奥村かよこ　　感想はこちら▶ikusei@seikyo-np.jp

世界一※1売れた育毛剤『ニューモ』を開発した京都の研究所発。
ツルンっとタマゴ肌。

21日間温めるとヒヨコが誕生するタマゴの不思議に着目し、ヒヨコの育毛剤『ニューモ』を生み出した京都のファーマフーズ研究所。『ニューモ』に続いて、独自のタマゴ由来成分を配合した卵殻膜※5クリームが、今話題を呼んでいるという。【取材／はやかわ・みか】

※1 TPCマーケティングリサーチ（株）調べ（2021年9月調査）2020年度メーカー出荷金額、育毛・発毛効果を訴求している商品を対象、日本市場において医薬品として販売されている商品は除く。

卵殻膜クリーム 売上No.1※2

※2 TPCマーケティングリサーチ（株）調べ（2022年3月調査）2021年の卵殻膜クリーム市場（ジェル・ゲルを含む）の売上実績より

シリーズ累計542万個突破！※3

※3 2014年6月～2022年9月末のソニャンド珠肌シリーズの累計出荷数

京都の「タマゴ研究所」が18年かけて開発した日本初※4の卵殻膜※5クリームとは？

※4 日本で初めてLOX活性卵殻膜を化粧品に配合

京都に位置する「タマゴ研究所」ことファーマフーズ。ここでは、世界中から研究者が集い、日夜研究に励んでいる。その技術を結集して誕生したのが、タマゴの薄皮・卵殻膜※5のクリーム『珠肌（たまはだ）のうみつ』だ。

『珠肌のうみつ』は、女性の年齢肌※6の深いお悩みに応えるために、私たち研究員が開発した卵殻膜※5クリームなんです」と開発者の坂下さん。

▲（株）ファーマフーズ「珠肌のうみつ」開発者 坂下さん

ファーマフーズは18年もの歳月をかけて、タマゴの薄皮・卵殻膜に含まれる酵素が〝活きた〟『LOX（ロックス）活性卵殻膜※7』なる独自成分を開発。『珠肌のうみつ』は、その日本初※4の独自成分を配合したクリームなのだという。

「年齢肌※6…乾燥による小ジワ※8に悩んでいる女性はたくさんいらっしゃいます。私たちは、日々のバイオ技術を用いた研究開発から、自然由来や食品由来の成分がもつ可能性に着目し、肌をしっかりと潤すことが重要だと考えました」

『LOX活性卵殻膜※7』をはじめ、和漢植物のシャクヤク根エキス※5や植物油脂のシア脂※5など、計30種類の保湿成分を贅沢に配合。そして、試行錯誤を重ねに重ねて誕生したのが、この研究所発の卵殻膜※5クリームなのだ。

「濃厚クリームが、スーッと肌に……！」「5歳の孫に褒められた」驚きと感動が続出

「『家族に褒められました』『しっとり感に感動した』『毎日、使うのが待ち遠しい』など、全国から嬉しいお声がたくさん届いています。そういったお声が、私たちにとって何よりの励みになります」と、輝く笑顔の坂下さん。

期待を胸にふたを開けてみると、まず桜色のクリームがプルンっ！　早速肌につけると濃厚なのにスーッと馴染む感じにびっくり。スルスルと伸びて、首や手までしっとり!?　これには本当に感動だ。

18年間の研究者たちの想いの詰まったこのクリームを、ぜひあなたのお肌でも試してほしい。

▲研究者たちが18年もの歳月をかけてたどり着いた卵殻膜※5クリーム

プルンっ！　珠 -noumitsu- 肌　たまはだのうみつ

※写真は本品30日分（30g）

※5 配合目的：保湿成分　※6 年齢を重ねた肌　※7 卵殻膜（配合目的：保湿成分）　※8 乾燥による小ジワを目立たなくする（効能評価試験済み）　※体験談は個人の感想であり、効果を保証するものではありません。

卵殻膜※5に加え、和漢植物エキスなど保湿成分が計30種類

シャクヤク根エキス　水溶性コラーゲン　セラミド3　シア脂　加水分解ヒアルロン酸

乾燥による小ジワを目立たなくする

※各配合目的：保湿成分　※各成分画像はイメージです

珠肌のうみつクリーム　効能評価試験済み

日本製

7日間集中ケアセット　通常価格3,080円（税込）が　特別価格990円（税込）　◎内容量：1g×7包

驚きの67%OFF！

※特別価格は1世帯1回1セット限り　メール便送料300円（税込）

さらにもれなく　シワ・シミ・くすみ瞬間カバー※9するCC（下地）クリームをプレゼント!!　◎内容量：1g×6包

※9 メイクアップ効果による

0120-43-74-05　◎受付時間：9時～18時【土日祝も受付】

キャンペーン番号　KCH00981

「ファーマフーズのグループ会社フューチャーラボがお届けします」　株式会社フューチャーラボ　〒107-0052 東京都港区赤坂8-5-32-4F

お客様のお悩みとご予算に合わせて、定期コースや様々な商品をご案内させていただきます

※卵由来の成分が含まれておりますので、卵アレルギーの方はご使用をお控えください●「7日間集中ケアセット」は送料300円（税込）●お届けは1週間前後●お支払いはコンビニ払い、郵便振替（手数料110円（税込））、代金引換、クレジットカード払い●お支払い時期はコンビニ払い、郵便振替は発送日から2週間以内、代金引換は商品お届け時、クレジットカード払いはご利用のクレジット会社の引き落とし日をご確認ください。※後払いで与信NGの場合は代金引換にてお届け●返品・交換は、商品到着後8日以内で未開封のものに限ります。お客様のご都合による返品・交換の場合、返送料、返金手数料などはお客様のご負担となります。【定期コースの解約について】各コースによって条件がございますので、お申込みの際にご確認ください。解約される場合、定期コースは次回お届け予定日の10日前まで、1年定期コースは契約更新日の10日前までに、お電話（0120-74-4348）にてご連絡ください。※お客様の個人情報は、商品やサービスの提供、与信審査、代金請求、広告配信、各種ご案内、アンケート調査などのために利用し、業務委託先の第三者にも必要の範囲で提供いたします。当社個人情報保護方針（https://www.future-labo.com/company/privacy/）をご確認ください。お申し込み時点で同意したものといたします。

JADMA